



ひまわり



病院季刊誌 夏号

2024年7月発行(N0.91)
発行/春日井リハビリテーション病院
TEL 0568-88-0011



食事を摂ることができなくなったら、あなたはどうしますか？

以前、勤めていた病院でのお二人の患者さんのお話です。

食事を摂れなくなった90歳代のAさんが入院してきました。認知症が進み食物を食物として認識できず、口の中に食物を入れても飲み込まずに吐き出してしまう状態で「経口摂取は困難」との判断に至りました。Aさんの娘さん、息子さんたちに今後の方針について説明をしましたが、「母は自分が歳を取って食べられなくなったら延命はしないでほしいと常々言っていました。母の意思を尊重したいです」とのお返事をいただきました。脱水を起こさない量の点滴を続け、Aさんは数か月後に天寿を全うされました。



若くして神経難病を発症された40歳代のBさんは症状が進行し、口から食事を摂ることが困難になっていました。もう話すことも文字を書くことも難しい状況でした。病気と診断された初期の段階でBさんは「終活ノート」を作っていて、「2人の子どもたちの成長する姿を少しでも長く見たいので、自分も家族も辛いかもしれないけれど胃ろうを希望します」と記されていました。若くして自分の最期に向き合うのは大変な覚悟が必要だったと思います。胃ろうを作ってから約3年、Bさんは精一杯生きて、下のお子さんが高校に入学した年の秋に永眠されました。

このお二人はご自身の意思を明確に表示されていたため、患者さんご本人のご希望に沿った対応ができました。「もし、食事を摂ることができなくなったら、あなたはどうしますか？」

絶対的な正解がある問題ではありませんし、可能ならば答えを先送りにしたい問題です。しかし、実際に食べるのが困難になった時、私たちは自分で考えたり、思いを伝えたりすることができなくなっているかもしれません(=できなくなっていることの方が多いです)。ご本人の思いがわからず、ご家族が悩まれてしまったり、ご家族の間で意見の相違から対立されてしまうケースも少なくありません。

今年も夏がやってきます。お盆などでご家族、ご親族が集まる機会も多いでしょう。重いテーマではありますが、健康なうちに皆さんで一度お話しされてみてはいかがでしょうか？

病院の理念・基本方針

1. 豊かな人生への支援

- ①QOL(Quality of Life：生活の質)を重視したチーム医療の実践
- ②患者さまを主体とした思いやりのある医療・サービスの提供

2. 地域社会への貢献

- ①健康増進と予防医学の啓蒙
- ②地域医療機関・福祉施設との緊密な連携

患者さまの権利

- 1. 患者さまは公平で良質、かつ安全な医療を受ける権利があります。
- 2. ご自身の病気や治療について知る権利と十分な説明を受ける権利があります。
- 3. ご自身の治療について、担当医師から提示された治療方法を選択または拒否する権利があります。
- 4. 病院に対して、意見、要望を述べる権利があります。
- 5. 患者さまのプライバシーは常に保護・尊重されます。

我々の目標

- A. 疾患の治療にとどまることなく、患者さまの生活・社会背景を熟慮して、最適な医療・サービスをご提案します。
- B. 安全で安心できる快適な療養環境の整備を行い、満足していただけるケアが提供できるように努めます。
- C. 日々進歩する医学に対し、正確な医学知識の習得を常に心がけます。
- D. 診療技術および看護・介護技術向上のための研鑽を怠りません。
- E. 診療内容・医療情報をわかりやすく説明し、互いの信頼関係を築くことを心がけます。
- F. 患者さまのプライバシーに配慮し、個人情報の秘密を守ります。
- G. 地域医療機関・福祉施設と協力し、医療から福祉へ連続したサービスを提供できるように努めます。
- H. 働く人の生き甲斐となるような病院、職場づくりを目指します。

呼吸器内科 医師 梅沢 純



「上高地」
加藤 恵子 作



私たちは、春日井の魅力発信を
応援するパートナーです。

診療報酬改定と当院の取組について

2年ごとに実施される診療報酬改定は、本年6月1日から病院・診療所分で0.52%引き上げられました。初診料・再診料・入院基本料などの引き上げや食材料費・光熱費をはじめとする物価高騰を踏まえて、入院時の食費が実質平成9年度以来となる1食あたり30円引き上げられた一方、薬価は0.97%引き下げられました。

受診される皆様の自己負担は、これに伴い増える方が多くなると思われます。なお、入院医療費等は、所得区分ごとの自己負担限度額に変更は無いため、食費の負担増のみとなります。

今改定のポイントの一つに、外来医療では生活習慣病（脂質異常症、高血圧症、糖尿病）を主病として受診される方には、薬剤師・看護師・管理栄養士等の多職種が主治医と連携して療養計画書を作成し、総合的な治療管理を行う体制で診療を行います。

入院医療では、要件化された『人生の最終段階における意思決定支援』『身体的拘束の最小化の取組』について、患者様・ご家族様に、より丁寧な説明を行い、職員一人ひとりが患者様の尊厳と主体性を尊重した診療・看護の提供に努めてまいります。また、認知症対応として、適切な認知症診断の知識・技術、ご家族からのお話やお悩みを聞く姿勢を習得した2名の認知症サポート医を中心に「認知症ケアチーム」が、状況把握と評価、症状の軽減を図るための適切な環境調整やコミュニケーションの方法等を検討し、対応しています。

医療DXの整備については、現行の健康保険証の発行が、令和6年12月2日に終了し、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行されることに伴い、その活用（オンライン資格確認、診療情報・薬剤情報の取得・活用）と電子処方箋や電子カルテ情報の共有サービスに対応するため順次進めてまいります。

医事課課長 波多野 正人

血管の老化とその予防について知っていつまでも若々しく!

歳を重ねると血管も老化していきます。その老化の原因に、血管の内側の壁にコレステロールがたまる「アテローム性動脈硬化」や血管が固くなる「石灰化」などがあり、いわゆる動脈硬化をきたします。この動脈硬化は「脂質異常症」「内臓脂肪型の肥満」「高血圧症」「糖尿病」「骨粗しょう症」「喫煙」などが関与していると更に悪化するとされています。

予防には、食生活と運動の見直しが一番ですが、今回は特に食事についてお話をします。

～動脈硬化予防のための「混ぜるだけ最強サラダ」と食材の紹介～

動脈硬化の予防には、血液をサラサラにする作用のある食材の摂取が効果的です。



材 料：サバ缶・水煮大豆・ブロッコリースプラウト
シンプルな材料で、加熱なし!和えるだけで出来上がり!

サバ缶(青魚) ……血管の弾力性を高める「DHA」、血流を良くしてくれる「EPA」が豊富!

大 豆 ……食物繊維と悪玉のLDLコレステロールを減らす働きがある不飽和脂肪酸が豊富!

ブロッコリースプラウト ……活性酸素を抑え血管の老化予防するスルフォラファンが豊富!

食事と共に定期的な『健康診断』、またはかかりつけ医での検査などを心がけて早期発見に努めましょう。

子育てと仕事の両立—みんなに支えられて—



職場環境と人間関係の良さで仕事が継続できています!...その理由は!

子育て中のママも受け入れてくれる体制のある病院
子どもの体調不良による突然のお休みにも快く対応してくれる職場
子育て経験のある先輩
子育ての悩み相談、ママの心のケアまで対応してくれる託児所の保育士
病院の敷地内にある託児所のため安心

文責 ママナースY.I./ T.I./ T.O.



座っているときの姿勢について

～リハビリテーション便り

-間違った姿勢で座っているときの方がなぜ快適なのか-

背中を真っ直ぐ伸ばした姿勢で座り続けることは、多くの方にとってつらく感じる場合があります。猫背や間違った姿勢を直すことが最初は難しいと感じる理由はいくつかあります。

◎筋力の低下

正しい姿勢で座るには、背中、腹部、骨盤のさまざまな筋肉が働きます。筋力が弱くなると、筋肉の緊張により長時間正しい姿勢を維持するのが不快になったり疲れやすくなったりします。

◎習慣

良くないとわかっていても、快適だと感じる姿勢で座ってしまいます。しかし、長い間猫背や間違った姿勢で座っていると、体がその姿勢に適應してしまい、正しい姿勢で座っても体が新しい姿勢に適應するまで最初は不快感を感じます。利き手ではない方の手で作業を行うとすぐ腕が疲れるように、姿勢にも慣れがあります。

間違った姿勢を続けていると、背骨のクッションの役割を担う椎間板が徐々に通常の負荷に耐えられなくなります。背中や腰の痛みが起こった時は、動作だけではなく、長年の姿勢の習慣が背景にあるといえます。姿勢の改善にはストレッチ、筋肉の緊張を解放するトレーニングなどがありますが、習慣の改善には次の方法があります。



サポート力のある椅子を使用する

腰部をしっかりサポートし、足を床に平らにつけて座れる椅子を選びます。座ったときに膝が90度の角度になるような椅子の高さが理想です。

休憩を取る

正しい姿勢でいるのに疲れたら、立ち上がったたり、ストレッチしたり、歩き回ったりしてみてください。これにより、こわばりや不快感を防ぐことができます。

理学療法士 平川 直樹

「春祭りを開催しました」—陽和福祉会—

どんぐりの森では、毎年、夏に祭りを行ってききましたが、年々暑さが厳しくなってきたため、今年は春に祭りを行うこととなりました。しかし、5月18日(土)の春祭り当日は、初夏の陽気となり、とても暑い日となりました。そのため、参加者や職員の熱中症対策に万全を期し、こまめな水分摂取や十分な日陰の確保等を行ったことで、無事に春祭りを終えることができました。

祭りでは、マジックショーや演舞、職員による楽器演奏に加え、「春」を意識した軽食と和菓子、冷やし甘酒を配布しました。

たくさんの方に参加して頂き、盛大な祭りの開催となったことにとっても感謝しています。夏には夕暮れ時からの花火大会を計画しています。これからも、季節ごとのイベントを利用者様をはじめ、ご家族様、職員と一緒に作り上げ、毎日を楽しく過ごしていきたいと思います。皆様の声に耳を傾けながら、より良い施設となるよう、精進してまいります。

どんぐりの森 施設長 高木 貴史

院内セミナー	4/10	第1回目プリセプター研修	看護部
	4/17	入社式 新入職員オリエンテーション	教育研修委員会
	4/18	接遇研修 病院で働くための接遇 コミュニケーションの基本	教育研修委員会
	4/24	医療安全「ベッドまわりの事故と対策」	医療安全委員会・株式会社ブラツツ
	4/25	第1回 新人准看護師研修	教育研修委員会
	4/30、5/1、5/2	看取り期のケアとエンゼルケア	教育研修委員会・有限会社メディカル情報サービス
	5/8	第1回 卒後2年目看護師研修	看護部
	5/15~22日	手指衛生 ～医療関連感染対策の基本は手指衛生を適切なタイミングで適切に行う～	感染委員会
	5/15	結核の基礎知識と対策	教育研修委員会
	5/23	第2回 新人准看護師研修	看護部
	6/3	看護主任研修 リーダーシップと主任の役割	教育研修委員会
	6/6	第1回看護補助者研修	看護部
	6/10	看護師長研修 目標管理と動機づけ	教育研修委員会
	6/12	第2回プリセプター研修	看護部
	6/20	テルモ 輸液ポンプ操作研修	教育研修委員会・テルモ株式会社
6/20	第3回 新人准看護師研修	看護部	
6/27	感染管理研修「感染対策の実践」	教育研修委員会	
セミナー外	4/24	プライマリケア塾「糖尿病診断のAdditional Benefitsとは? ～血糖管理だけでなく、合併症を防ぐ治療～」	田辺三菱製薬株式会社
	5/29	プライマリケア塾「それって心因性?神経障害性? ～痛みに対する心と体の微妙な関係をもう1度考える意味～」	第一三共株式会社
	6/26	プライマリケア塾「聴診で分かる心臓弁膜症の治療方針」	エドワーズライフサイエンス合同会社

職員募集

常勤・非常勤 ●看護師・准看護師 ●介護福祉士 ●介護士(未経験・無資格者応募可) ●看護助手 ●薬剤師(常勤のみ) ●調剤補助 ●理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 ●社会福祉士

◎勤務日数等、相談可(※薬剤師は常勤のみ)。◎新入職員への支援研修を行っていますので、新卒の方、ブランクのある方も歓迎します。◎託児所(定員有、平日中のみ)もあります。◎なお、ハローワークや当院まで直接ご連絡の上、採用となった方には基本給が優遇される場合があります。■休日/変形休日制(4週8休) ■委細面談/履歴書提出(写真貼付) ※郵送可

担当/看護部 宮瀬・総務課 大川内

附属クリニック診療表

	月	火	水	木	金	土
内科	○	○	○	○	○	○
循環器内科	○	○	○	○	○	○
呼吸器内科				○	○	○
消化器内科	○	予約				
漢方内科		○		○		
整形外科	○	○	○	○	○	○
リハビリテーション科	○	○	○	○	○	○
乳腺外科		予約			予約	
ペインクリニック内科			○		○	
皮膚科			○			
精神科・心療内科			予約			
脳神経外科					○	
健診科	予約	予約	予約	予約	予約	予約
午前	内科	予約	予約	予約	予約	予約
午後	脳神経外科			予約		

*月曜日～木曜日午後の内科診療を予約制にて再開いたしました。
 □色の診療は予約制となります。
 *乳腺外科の火曜予約は、第一火曜日のみとなります。
 *美容点滴・美容注射をおこなっておりますので、ご希望の方は附属クリニックにご相談ください。

案内図

周辺拡大図

JR高蔵寺駅より

[名鉄バス] ●「県医療健康総合センター」行⇒「神屋」停留所下車 徒歩10分
 ●「内々神社」行⇒「坂下出張所」停留所下車 徒歩1分

[かすがいシティバス] ●東環状線⇒「坂下出張所」停留所下車 徒歩1分
 (はあとふるライナー)

医療法人 陽和会 ホームページ: <http://www.kreh.or.jp>

- 〒480-0304 春日井市神屋町706
- 春日井リハビリテーション病院 Tel:0568-88-0011(代) Fax:0568-88-1548
 ◎一般病棟39床、回復期リハビリテーション病棟60床、療養病棟180床
- 春日井リハビリテーション病院 附属クリニック Tel:0568-88-0033 Fax:0568-88-0061
- 【在宅支援室】
- ◎訪問診療・居宅介護支援事業所 Tel:0568-88-1232 Fax:0568-88-0633
 ◎短時間型通所リハビリテーション(デイケア:1-2時間) Tel:0568-88-0248 Fax:0568-88-0633
- 【診療健診部】
- ◎健診科 Tel:0568-88-8275 Fax:0568-88-0633
- 地域包括支援センター高蔵寺 Tel:0568-37-0780 Fax:0568-37-0782
 〒487-0025 春日井市出川町2-8-10